

No.6

学校だより

# 信 篤

Shintoku elementary school News

令和7年10月1日(水)発行

市川市立信篤小学校 校長 福地 かがり

信篤小ホームページもぜひ <http://ichikawa-school.ed.jp/shintoku-sho/>

学校教育目標

やさしく・かしこく・たくましく  
～自分らしさが輝く 信篤っ子の育成～

【3つの約束】

- ・あいさつ
- ・よくかんがえる
- ・いじめはだめ



## 実りの秋



やっと朝や晩に、秋の気配を感じられるようになりました。

いよいよ10月。子どもたちは、4月から半年の間、様々な学習活動の中で、多くの経験を積み重ねてきました。その成長は目を見張るものがあります。10日の前期終業式にお渡しする「あゆみ」をご覧になり、各ご家庭で、お子様の前期の頑張りをたくさんほめていただきたいと思います。ほめられることでお子様の自己肯定感はぐんぐん高まり、後期の学習活動への活力となります。どうぞあたたかなお声かけをよろしくお願いいたします。

さて、これから子どもたちが心待ちにしている校外学習、校内音楽会やしんとくFES、地域のおまつりなどが予定されています。様々な場面で信篤小学校の子どもたちらしい、成長した「実り」の姿が見られることでしょう。とても楽しみです。

一方で、市川市内では、9月に入り、学級閉鎖をした学校もあります。原因はインフルエンザや新型コロナウイルス感染症です。さまざまな行事に元気に参加できるよう、手洗いの励行や換気等、感染症対策をお願いいたします。今月もよろしくお願いいたします。



## 東関東吹奏楽コンクール結果について



9月14日(日)に本校吹奏楽部が出場した宇都宮市文化会館での東関東吹奏楽コンクール。

子どもたちみんな緊張でいっぱいだったと思いますが、「ラ・レーヌ・ヴィクトリア〜バルモラルの記憶〜樽屋 雅徳 作曲」を塚田 有希子先生の指揮で、信篤小学校らしくのびのびと演奏することができました。結果は78名の部員一丸となって勝ち取った唯一無二の銀賞！

これまで、子どもたちを支えてくださった、保護者の皆様、地域の皆様、吹奏楽部をご指導いただいた外部講師の方々、本当にありがとうございました。そして、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

## 校内教育支援センター「ねぎ畑（ねぎばた）ルーム」について

4月に開室した「ねぎ畑ルーム」は市川市の新たな取り組みとして誕生した校内教育支援センター（安心して過ごせる居場所）の呼び名です。教室以外の場所で静かに過ごしたいお子様が複数人学習等で利用しており、3名の「みらいサポーター」が毎日1名から2名が交代で支援しています。

他校と異なり、本校では空き教室がなく、静かに過ごしたいお子様の居場所を第一に確保するため、昨年度まであった業間や昼休み「ゆとろぎ（ゆとりとくつろぎから苦を取った市川市の造語）」の活動ができません。そのかわり「ねぎ畑ルーム」で塗り絵の配付をするなど、ほかの子どもたちも楽しめるような工夫をしています。

開室1年目ですので、今後、また新しい試みも出てくるかと思います。これからもその都度お知らせしてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



## お車の利用について

市民の方々から、学校に対し、近隣の店舗の利用等について、ご意見を複数いただいております。

具体的には「雨天時、駐車スペース以外のところにも多くの車が駐停車しており、店舗の利用ができなかった。」「トラックが止められず、納品にとても時間がかかった。」「停車した車から急に子どもが下りてきて、危険を感じた。」「車の送迎後、店舗を全く利用することなく立ち去った。」などです。お車の利用につきまして、近隣の店舗や市民の方々へのご配慮をお願いいたします。